

平成22年2月21日

地区陸上競技協会 各位

## 記録公認申請について(お願い)

福島陸上競技協会 記録部

福島県内で行われる陸上競技各種競技会については、原則として日本陸上競技連盟(以下日本陸連と略す。)に記録公認申請を行うことによって記録が正式に公認されることになっていきます。従って、県陸協は勿論、各地区(中学校においては各支部)においても県陸協記録部を通して日本陸連に記録公認申請をする必要があります。

以下の手続きによって競技会終了後速やかに記録等を提出いただくようお願いします。

### 1. 公認大会(競技会)申請

記録の公認申請にあたっては、競技会そのものを「公認大会(競技会)」として認めていただく必要があります。これについては、各地区陸協からの報告をもとに「競技会カレンダー(別紙)」を県陸協が作成し、日本陸連に公認大会(競技会)申請をしています。

記録公認申請には、競技会カレンダーに記載されている「大会コード」及び「競技場コード」が必要になりますので確認の上、記録公認申請をお願いします。

以下に全国競技部長会議での公認競技会の定義を示します。(抜粋)

公認大会(競技会)とは、

(財)日本陸上競技連盟寄付行為細則「第6章 陸上競技会及び出場資格」の第20条による。

※第20条(競技会の要件) 陸上競技ルールブック2008年版 p.16～

本連盟が公認する陸上競技会は、つぎの要件をみたすものでなければならない。

- 1 参加競技者の全員が競技者の資格を有していること。
- 2 本連盟競技規則によること。
- 3 本連盟の公認競技場で開催すること。
- 4 審判員は、補助員を除きすべて公認審判員であること。

\* 主催権のある組織が主催(者)であること。

\* 公認競技会として申請された競技会であること。

となっています。

さらに、主催権について

陸上競技会的主催権は日本陸上競技連盟およびその傘下の陸上競技協会が持っています。あるいは陸協の加入団体でも問題ありません。同様に陸連の協力団体である実業団、学連も主催権があります。ただし、総合競技団体である中体連・高体連は主催権を持っていません。陸連法制委員会の見解でも中体連・高体連には主催権を与えていません。つまり、共催の形をとらなければ主催できないということになります。

よって、主催が「\*\*中体連 \*\*教育委員会」、主管は「\*\*陸上競技協会」という形では競技会は開催できません。つまり記録公認できないということになります。

### 2. 記録公認申請

公認大会(競技会)終了後速やかに以下の書類を、必ず各地区陸協記録担当者を経由して県陸協記録部(申請先)へ3部提出し、申請して下さい。

競技会で行った種目により、次の必要な記録表を添付して申請して下さい。なお、記録表等は、陸連システム及びコンピュータにより出力(印刷)したもので構いません。書式・様式等が不明な場合は申請先へ問い合わせして下さい。

(1) 競技場使用の競技会(トラック&フィールド)

- ① 競技会記録公認申請書(陸連No.28、29)

② 競技会プログラム(正誤修正済みのもの)

③ トラック・フィールド記録表一式または記録記載プログラム(記録集)

ただし、記録記載プログラムのみの場合、全競技者の全記録・全試技が記載されたものであること。記録表は原則として日本陸連で定めた様式(下記のもの)とすること。

A トラック競技(予選・準決勝・決勝) 記録表(陸連No.11)

B リレー種目(予選・準決勝・決勝) 記録表(陸連No.12)

C 走高跳・棒高跳 記録表(陸連No.13)

D 走幅跳・三段跳 記録表(陸連No.14)

E 投てき種目(砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投) 記録表(陸連No.16)

F 混成競技 記録得点表(陸連No.15)

(2) 道路等を使用の競技会(道路競技・駅伝競走)

① 競技会記録公認申請書(陸連No.28、29)

② 競技会プログラム(正誤修正済みのもの)

③ 道路競技 成績記録表(陸連No.10)

(3) 記録公認申請の留意点

① 記録用紙等は、日本陸連が定めている様式と同様にする。特に、大会コード及び競技場コードは必ず記載する。各コードは福島陸協ホームページに掲載します。(別紙参照)

② 出場競技者の登記登録陸協が複数の都道府県にまたがる場合には、登録陸協名を必ず記載する。

大学生については、出身高校の所在地に登録している場合がほとんどですが、必ず確認し記載のこと。また、社会人でも同一社名でありながら登録陸協が異なる場合もあるので注意すること。

所属名については「\*\*駅伝チーム」のように、市町村単位のみでの記載でなく、中高大学生については必ず所属学校名と学年を明記すること。また、中高生が混在する競技会には「\*\*中」や「\*\*高」のように区別して記載すること。

③ 風速の関係する種目の「風力」や、二日以上にわたって開催する競技会では、各種目の実施日等の記載漏れがないようにする。

④ ハードルの高さやインターバル、投てき物の重さを必ず記載する。特に、ジュニアやユース対象(中学・高校を含む)の競技会での記載漏れがないようにする。

⑤ 決勝一覧表のみを送付することがないようにする。

⑥ 走高跳・棒高跳でのジャンプオフの記録も正式な記録となることを忘れないこと。

⑦ 混成競技で、走幅跳の風速が「+4.0m」を超えたり、風速が関係する種目の平均が「+2.0m」を超えた場合は、走幅跳のセカンド記録以下に得点が公認されるものがあれば混成競技成績表に記載(併記)する。単独種目として公認される「+2.0m」以下の記録も判れば幸いである。

⑧ すべての用紙は、縦・横にかかわらず、国際基準である「A4」サイズでお願いしたい。

<記録申請先及び問い合わせ先>

福島陸上競技協会 記録部 鈴木 秀勝

勤務先 福島県立川俣高等学校

〒960-1401 福島県伊達郡川俣町飯坂字諏訪山1

電話 024-566-2121 FAX 024-565-4138

E-mail suzuki.hidekatsu@yt49.fks.ed.jp(学校)

hide\_s@pb3.so-net.ne.jp(自宅)

福島陸上競技協会ホームページ URL <http://gold.jaic.org/fukushima/>